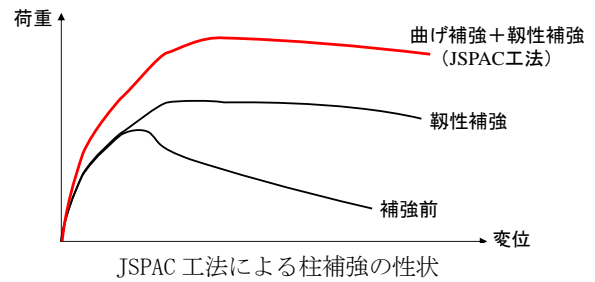


<p>【技術の名称】 JSPAC工法 ー外付け曲げ補強筋を設置した鋼板・繊維巻き立てによる柱の耐震補強工法ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第13-25号 性能証明発効日：2014年3月18日</p> <p>【取得者】 一般社団法人レトロフィットジャパン協会</p>
---	--

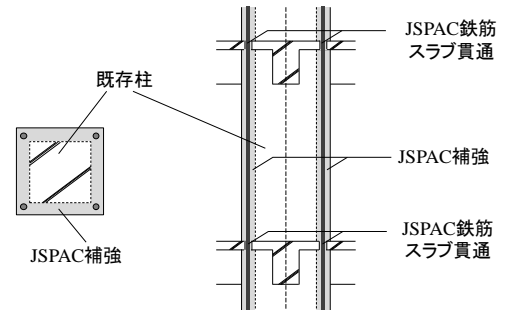
【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造の既存柱の外側に補強用柱主筋(以下、外付け補強筋)を配置し、その周囲に鋼板を設置した上でポリエチレン製繊維シートを巻き立て、既存柱と鋼板との間に無収縮グラウトを充填して一体化させる耐震補強工法である。



【技術開発の趣旨】

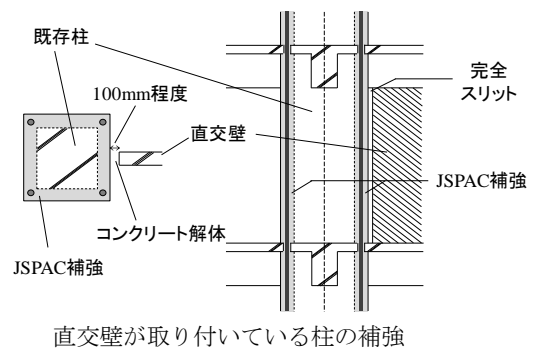
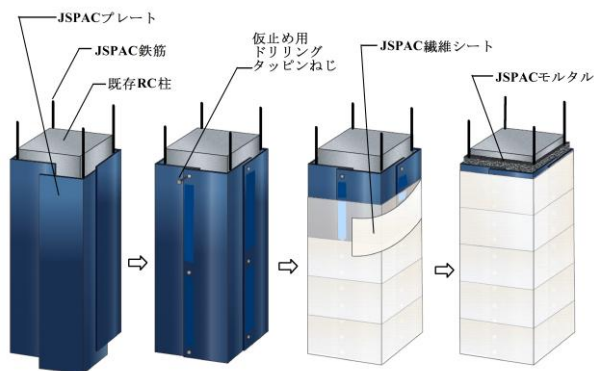
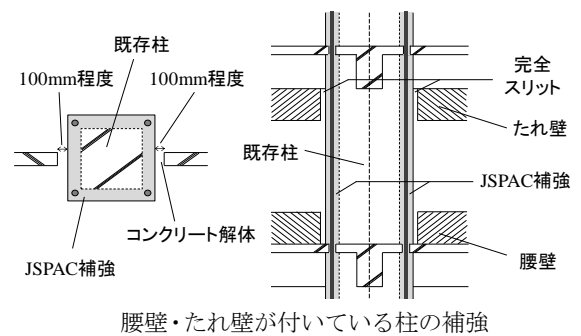
本工法による耐震補強は、既存柱のせん断破壊を防ぎ、靱性を高めるとともに、柱曲げ耐力の増大を同時に実現することを意図して開発されたものである。



【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「JSPAC 工法 設計施工指針」に従って設計・施工した耐震補強柱は、同指針で定める終局耐力および変形性能(耐震診断において用いる靱性指標 F 値)を有する。



【本技術の問合せ先】

一般社団法人レトロフィットジャパン協会 担当者：根岸良治 E-mail：negishi@rji.or.jp
 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-19 辰沼ビル 4階 TEL：03-6225-2205 FAX：03-6225-2206